＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	山から里まで「活気」を与える木の家
グループの名称	熊本エコ住宅を考える会
直近採択グループ番号	06-0214-0760

（グループ代表者）

代表者名	松本　智志　代表者印
代表者所属先	株式会社智建
代表者所在地	熊本県熊本市東区月出6丁目2番33号
代表者電話番号	096-385-4656

（グループ事務局）

事務局事業者名	善徳丸建材株式会社
事務局担当者名	山本　和久　印
事務局郵便番号	861-8011
事務局所在地	熊本県熊本市東区鹿帰瀬町393番地
事務局電話番号	096-380-7411
事務局FAX	096-380-9212
事務局担当者E-mail	kazuhisa@eagle.ocn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	山から里まで「活気」を与える木の家
２．グループの名称(必須)	熊本エコ住宅を考える会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0214-0760
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	熊本県熊本地域
５．結成年(必須)	2011　年
６．グループ代表者名(必須)	松本　智志
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社智建
８．グループ代表者所在地(必須)	熊本県熊本市東区月出6丁目2番33号
９．グループ代表者電話番号(必須)	096-385-4656
１０．グループ事務局事業者名(必須)	善徳丸建材株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	山本　和久
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	861-8011
１３．グループ事務局所在地(必須)	熊本県熊本市東区鹿帰瀬町393番地
１４．グループ事務局電話番号(必須)	096-380-7411
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	096-380-9212
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kazuhisa@eagle.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	海外の事業者は、確認念書の期限内での入手が不可能であった為含んでいない
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	5	海外の事業者は、確認念書の期限内での入手が不可能であった為含んでいない
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	9	
Ⅵ．施工	8	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	合法木材	全国	合法木材証明制度	3	国内
	合法木材	国外	合法木材証明制度	3	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		22	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	20	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	5	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	6	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	2	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	申込日の先着順によっての配分を基本とする。採択残数に対して申込数が上回った時点でその後は早いもの順とし、決戦となった場合は、取り組み実績が少ない業者に枠を与える。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	21	戸	交付申請戸数	19	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	18	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外の事業者は、確認念書の期限内での入手が不可能であった為含んでいない

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
43	Ⅰ － 9	熊本木材 株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3052番地	096-389-1111
43	Ⅰ － 10	肥後木材 株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外の事業者は、確認念書の期限内での入手が不可能であった為含んでいない

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
43	Ⅱ － 11	株式会社 松島木材センター		861-6103	熊本県上天草市松島町今泉	0969-56-2222
33	Ⅱ － 12	銘建工業 株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
35	Ⅱ － 13	株式会社 マルホ		740-0003	山口県岩国市飯田町1丁目3-37	082-721-8191
33	Ⅱ － 14	院庄林業 株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
43	Ⅱ － 15	ランバーやまと協業組合		861-3544	熊本県上益城郡山都町杉木字竹ノ脇474番地1	0967-72-3550
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
43	Ⅲ － 9	熊本木材 株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3052番地	096-389-1111
43	Ⅲ － 10	肥後木材 株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
43	Ⅲ － 16	善徳丸建材 株式会社		861-8011	熊本県熊本市東区鹿帰瀬町393番地	096-380-7411
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
43	Ⅳ － 10	肥後木材　株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
43	Ⅳ － 16	善徳丸建材　株式会社		861-8011	熊本県熊本市東区鹿帰瀬町393番地	096-380-7411
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
43	Ｖ － 2	株式会社　基設計		861-8013	熊本県熊本市東区弓削町８５４番地1	096-389-8738	○	
43	Ｖ － 6	溝田建築設計　株式会社		861-4205	熊本県熊本市南区城南町碇２０１番地の６	0964-27-5457	○	
43	Ｖ － 17	株式会社　智建一級建築士事務所		862-0920	熊本県熊本市東区月出6丁目2-33	096-385-4656	○	
43	Ｖ － 18	株式会社　幸住研一級建築士事務所		861-8007	熊本県熊本市北区龍田弓削937番地1	096-338-5380	○	
43	Ｖ － 19	渡邊建築士事務所		869-2223	熊本県阿蘇市竹原4－1	0967-34-0257	○	
43	Ｖ － 20	株式会社丹波工業一級建築士事務所Ray設計		862-0921	熊本県熊本市東区新外4丁目3-53	096-368-5453	○	
43	Ｖ － 21	株式会社　友建設一級建築士事務所		861-4225	熊本県熊本市南区城南町東阿高449番地63	0964-28-6777	○	
43	Ｖ － 22	株式会社センター建設一級建築士事務所		860-0064	熊本県熊本市西区城山半田2丁目24番10号	096-329-8982	○	
43	Ｖ － 23	然デザイン研究室		861-8001	熊本県熊本市北区武蔵ケ丘4丁目14番22号	096-339-4204	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							8	○	○
43	Ⅵ - 1	91759	株式会社 センター建設		860-0064	熊本県熊本市西区城山半田2丁目24番10号	096-329-8982	○	
43	Ⅵ - 2	91766	株式会社 基設計		861-8013	熊本県熊本市東区弓削町854番地1	096-389-8738	○	
43	Ⅵ - 3	91770	株式会社 幸住研		861-8007	熊本県熊本市北区龍田弓削937番地1	096-338-5380	○	
43	Ⅵ - 4	91780	株式会社 智建		862-0920	熊本県熊本市東区月出6丁目2－33	096-385-4656	○	
43	Ⅵ - 5	91788	株式会社 友建設		861-4225	熊本県熊本市南区城南町東阿高449番地63	0964-28-6777	○	
43	Ⅵ - 6	91873	溝田建築設計 株式会社		861-4205	熊本県熊本市南区城南町碇201番地の6	0964-27-5457	○	
43	Ⅵ - 7	91923	渡辺建設株式会社		869-2223	熊本県阿蘇市竹原4番地の1	0967-34-0257	○	
43	Ⅵ - 8	91959	有限会社 川崎木工		861-8041	熊本県熊本市東区戸島5丁目19番11号	096-380-5315	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
43	Ⅵ－ 1	91759	株式会社 センター建設	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ－ 2	91766	株式会社 基設計	4 戸	3 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ－ 3	91770	株式会社 幸住研	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ－ 4	91780	株式会社 智建	4 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ－ 5	91788	株式会社 友建設	36 戸	30 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ－ 6	91873	溝田建築設計 株式会社	20 戸	14 戸	16 戸	12 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	8以上	8以上	8以上	○	○	○
43	Ⅵ－ 7	91923	渡辺建設株式会社	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ－ 8	91959	有限会社 川崎木工	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	8以上	○		
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 山から里まで「活気」を与える木の家	（地域型住宅供給対象地域） 熊本県熊本地域
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 熊本エコ住宅を考える会	（結成年） 2011　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0214-0760	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	熊本は、九州の中でも内陸性気候で夏冬の気温の差が大きい為、夏涼しく冬暖かい住宅性能は特に重視する点である。また湿気も多い為、構造材の選定には腐食しにくい性能を求めることが必要になる。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	①と一部重複するが、熊本は、九州の中でも内陸性気候で夏冬の気温の差が大きく、湿気も多い為、夏涼しく冬暖かい住宅性能を兼ね備えた造りにする必要がある。断熱等級4の仕様規定による施工。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	熊本は、まだ自然が多く残っており、自然との融合を取り入れた住宅が多く、それが街並みを形成している。地域型住宅は、周囲の植え込みや庭造りなど外構工事と連係し、景観を損なわないデザインの家造りをするための努力をする。	○
④ ①～③の背景	①～③の背景としては、熊本県産材使用頻度を高める事により、住宅そのものの性能向上を狙っている。それは、熊本の厳しい気候で育った木であるが故に建築資材としても地元の気候風土に適すると考えるからである。もう一つは、地元産木材を使用する事により管理型林業が活性化し、地域経済の活性化につながり、さらにはCO2削減や自然災害発生を軽減すると言う恩恵も、もたらしていると言える。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特になし	

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容: グループの流通に携わる構成員は、建材・資材調達の面で情報が豊富にしかも早く入手できる立場にある。入手した情報は事務局が窓口となり他のグループ構成員への周知等を行う。周知の方法としてはITを利用した媒体を整備し、それを利用してリアルタイムで行えるよう努力する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容: 事務局は、窓口となりグループの各構成員の連絡網の整備、新工法の情報収集、グループ構成員への周知等を行う。周知の方法としてはITを利用した媒体を整備し、それを利用してリアルタイムで行う。その事によりグループ内の知識の均一化を図る。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	■ ない	□ ある →	内容:	
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容: 不定期（抜き打ち的）にグループ内検査の実施。検査の実施基準は、施主目線とし回を重ねるごとに検査内容に改善を加える事とする。具体的な検査方法の一つとして、「あんしん検査」（住宅あんしん保証検査体制：長期優良住宅、認定低炭素住宅）を利用する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない	□ ある →	内容:	
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない	□ ある →	内容:	
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容:	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容:	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容:	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容: 職人数に対して仕事量が多く、バランス保たれていない。その為労働時間が超過し、疲労が蓄積し危険につながる。それを打開する為グループ全体で職人の育成に取り組む	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	生産される、質が高く環境にやさしい住宅など、グループ化した効果で生まれる良い面を広く一般に知らせるための広報活動を行う。又、現場見学会など積極的に開催し、建築現場を通して長寿命型、高度省エネ型の地域型住宅及び優良建築物型の建築物のPRに努める。消費者信頼性確保と工事の進捗管理の為「DoPhoto」（NEC:JHOPコンテンツ）を利用する。				○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）山から里まで「活気」を与える木の家	（地域型住宅供給対象地域）熊本県熊本地域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）熊本エコ住宅を考える会	（結成年）2011　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0214-0760	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関である㈱住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」等の利用。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関である㈱住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」等の利用。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関である㈱住宅あんしん保証の「あんしんいえかるて」等の利用。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：構成員の、Ⅴ.設計及びⅥ.施工が中心になり、一般に向け、住まいの相談会などの開催を行い	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：構成員の、Ⅴ.設計及びⅥ.施工が中心になり、一般に向け、住まいの相談会などの開催を行い	○
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：構成員に倒産者、廃業者等が出た場合は、当該住宅の維持管理が適切に続行できるよう、同業構成員が引き続き維持管理にあたる事とする。実際に発生した時点でグループ討議により	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			特になし			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：長寿命型、高度省エネ型の住宅、及び優良建築物型の建築物の供給が困難と思われる中小工	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：品質が守られているか否かの抜き打ち的検査の実施	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：品質が守られているか否かの抜き打ち的検査の実施	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で定期的に研修会を開き、優れた技術を伝授する。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：グループに属する中小工務店には多種多様の協力業者が存在する。これら業者間の連携が円	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　18		今年度の参加目標人数　25	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　17		今年度の参加目標人数　25	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：省エネ技術講習を受講していない事業者が、当該住宅及び建築物を施工する場合、制限を受け	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：この分野はメーカー、商社を始めとする色々な機関により実施される。研修会、勉強会の情報を入手しグループ内の関係構成員に周知実施する。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：Ⅴ・設計及びⅥ・施工業者に属する構成員は、これらの情報を入手する機会が多いと予想され	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			特になし			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）山から里まで「活気」を与える木の家	（地域型住宅供給対象地域）熊本県熊本地域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）熊本エコ住宅を考える会	（結成年）2011 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0214-0760	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	地場の林業及びそれに関連する産業の発展に寄与する為、地元産の木材の利用頻度を高める事に努力する。例えば、大断面の横架材等の調達を安易に国外産に求めるのではなく、まずは地元産を含む国内産で調達できないかを必ず検討する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	「Ⅰ原木供給業者→Ⅱ製材・集成材製造・合板製造業者→Ⅲ木材を扱う建材流通業者→Ⅳプレカット加工業者→Ⅵ施工業者。」 このようなルートで地域材が施工業者まで届く。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：熊本は、他県と比較して伝統工芸が盛んな地域で優れた職人が数多く存在すると思われる。それらが独自に作り出した工法など広く公開し、技術の継承を促進する事にグループとして寄与する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：熊本県は、夏、冬の寒暖の差が隣県よりも激しいと言う特色があり、古来からそれを緩和する為の暮らし方に工夫がなされ現在に至っており、これらのノウハウを取り入れた家造りの研究にグループとして寄与する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：熊本の景観の特徴の一つと言える植樹等による調和のとれた造園が施してある住宅が形成する町並みを損なわない為に、プラン作りの段階からエクステリア工事店等と連携し、町並みに融合した家造りを目指す。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和の表現に大きな影響力を持つ業種のひとつに左官工事業がある。当グループ構成員である流通の取引先に多くの左官業者が存在している事で情報の入手が容易である。事務局としては、その情報がスムーズに地域型住宅に反映されるような取組をする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		特になし	

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災した東北地域の工場で生産した合板を基材として利用した階段材、フロア材の積極的利用。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	震災で影響を受けた方々の、住まい、事務所、工場等の建設に当たっては、資材調達、技術提供両面からコスト削減に努力し、それらを入手し易い状況を作り出す事にグループとして取り組む。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 山から里まで「活気」を与える木の家	（地域型住宅供給対象地域） 熊本県熊本地域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 熊本エコ住宅を考える会	（結成年） 2011 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0214-0760	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

提案する住宅において、エネルギー削減量が基準エネルギー消費量を超える為の提案として、太陽光発電による創エネルギー効果より、断熱強化及び設

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。